

東北の被災地から

先日、宮城県石巻と南三陸町を訪ねた。理由は、退職前の震災直後の朝会で、被害の甚大さ

悲慘さにふれ児童の前で涙した記憶があり、被害や復興の一部でも記憶に留めたかったからだ。

多くの児童・職員が被災した石巻の小学校は北上川の河口近くの堤防と裏山の間の平地であり、すでに周囲の家はなく学校の建物だけが残されていた。

校舎の周辺を歩き、ここで多数の命が亡くなったことに、思い考えることは多々あるが、できることは献花台に手を合わせ、

犠牲者の無念さを思い、冥福を祈ることだけであった。

震災半年前の旅で偶然遠望した南三陸の町も今はなく、夏草の中に三階建ての防災対策庁舎は鉄骨のまま解体を待っていた。

女性職員が最後まで避難を呼びかけ犠牲になった話は、すでに本県の震災関連の道徳教材「心の絆」に掲載され、県内公立小中高生達に伝えられている。

三階屋上を超えるほどの、圧倒的な津波の猛威と自然の力の強さに言葉を失う。人知の限界を超える災害にどう向き合う

か、今後も大きな課題である。

人権の原点は人の命である。自他の命を尊重し、守るために力を合わせる事ができる社会の実現は最も目指したいことだ。

震災の教訓は、全国で学校防災や地域連携防災の見直し策定へと着実に生かされつつある。それが被災者への責務であり、未来への道筋でもある。

南三陸町の復興商店街は多くの人で賑わっていた。そこで偶然に安倍総理の訪問に遭遇し、被災者の復興へ思いが届くことを期待して帰路についた。

学校教育指導員 江原 誠一

我が家のニューフェイス



ラザカーン ファティマちゃん

生年月日 2012年8月20日
(大字安戸)

お父さん：ザヒードさん
お母さん：マビシュさん

はじめまして、ファティマです。食べるの大好き！なんでも食べちゃうから、パパとママとお兄ちゃんにいつもおどろかれるの。歩くのだって、しゃべるのだって得意なんだ。早く大きくなって、お兄ちゃんと追いかけてこしたいなあ。

わたしたちは 東秩父消防団！ —夏季中継訓練—



わたしたち東秩父消防団は、7月7日（日）に御堂地域で夏季中継訓練を行いました。

この訓練は、部長以上の役職にある幹部団員の指揮命令能力の確立、団員の円滑な機械器具取扱い・ホース延長要領習得を目的として毎年行っています。わたしたちは実際の災害を想定し、各自真剣な眼差しで取り組みました。

わたしたち東秩父消防団は一緒に参加できる団員を随時募集しています。ぜひ、わたしたちとともに活動してみませんか？

問合せ
総務課 ☎82-1254



「我が家のニューフェイス」ペット編(仮)の仲間たちを募集します！

このたび、「季節の花だより」がお休みの月に限り、あなたのお宅のご自慢のペットを紹介いたします。紹介文1000字程度と写真を添えて毎月10日までに応募ください。

※対象月に1匹ずつ紹介していきます。※応募は村内在住の方に限ります。※応募多数の場合は担当課で選考させていただきますのでご了承ください。

応募先 〒355-0393 東秩父村大字御堂634
東秩父村役場総務課・広報担当宛 問合せ ☎82-1226

「ご寄付ありがとうございました」

●比企地域労働者福祉協議会様より、1万円を東秩父村社会福祉協議会へご寄付いただきました。